

2025 年度  
(第 30 期)

自 2025 年 4 月 1 日

至 2026 年 3 月 31 日

事業報告書

公益財団法人 神澤医学研究振興財団

# 目 次

## [ I ] 2025 年度（第 30 期）事業報告..... 1

1 法人の概況 .....	1
(1) 設立年月日 .....	1
(2) 公益財団法人への移行 .....	1
(3) 定款に定める目的 .....	1
(4) 定款に定める事業内容 .....	1
(5) 行政庁 .....	1
(6) 主たる事務所 .....	1
(7) 役員等に関する事項 .....	2
(8) 職員に関する事項 .....	4
(9) 公益法人の運営体制の充実を図るための取組 .....	4
2 事業の状況 .....	5
(1) 事業年度における公益目的事業の実施状況 .....	5
(2) 重要な契約に関する事項 .....	11
(3) 役員会等に関する事項（理事会、評議員会、選考委員会） .....	11
(4) 寄附財産に関する事項 .....	12
(5) 株式保有 .....	13
(6) 行政庁提出書類 .....	13
(7) 登記に関する事項 .....	13
3 法人の課題 .....	13

# [ I ] 2025 年度（第 30 期）事業報告

## 1 法人の概況

### (1) 設立年月日

平成 9 年（1997 年）6 月 27 日

### (2) 公益財団法人への移行

平成 22 年（2010 年）7 月 1 日

### (3) 定款に定める目的

本財団は、周産期を中心とするリプロダクティブ・エイジ及び高・老年期の女性に発現する各種疾患に関する成因、予防、診断、治療等の多角的な研究の奨励等を行うことにより、医療・医学の発展を図り、もって国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。

### (4) 定款に定める事業内容

定款に定める目的を達成するため、次の事業を行う。

- ① 研究助成
- ② 海外留学助成
- ③ 優れた研究成果に対する褒賞
- ④ 講演会等の開催
- ⑤ その他本法人の目的を達成するために必要な事業

### (5) 行政庁

内閣府

### (6) 主たる事務所

長野県松本市芳野 19 番 48 号

(7) 役員等に関する事項

- ① 理事（任期：2024年6月7日～2026年定時評議員会開催の日まで）及び  
監事（任期：2022年6月10日～2026年定時評議員会開催の日まで）

2026年3月31日現在

役職	氏名	勤務	担当職務・現職
理事長	神澤 陸雄	非常勤	法人代表、業務の総理 キッセイ薬品工業株式会社 代表取締役会長
常務理事	小林 護	常勤	法人業務の総務、財務、事業
理事	青野 敏博	非常勤	徳島大学 名誉教授
理事	大澤 仲昭	非常勤	大阪医科大学 名誉教授
理事	岡村 州博	非常勤	国家公務員共済組合連合会 東北公済病院 顧問
理事	小川 秋實	非常勤	信州大学 名誉教授
理事	河邊 香月	非常勤	東京通信病院 名誉院長
理事	鈴木 茂晴	非常勤	株式会社大和証券グループ本社 名誉顧問
理事	武谷 雄二	非常勤	医療法人社団レニア会 理事長
理事	西澤 良記	非常勤	公益社団法人 2025年日本国際博覧会 大阪パビリオン 副代表理事
理事	藤井 知行	非常勤	医療法人財団順和会 山王病院 病院長
理事	渡邊光一郎	非常勤	第一生命保険株式会社 特別顧問
監事	田中 齋治	非常勤	業務監査、会計監査 田中・吉久保法律事務所 弁護士
監事	山中 崇	非常勤	業務監査、会計監査 山中崇公認会計士事務所 公認会計士

(注)定款第38条により役員報酬(理事会の出席等に対する報酬)を支給する。

② 評議員（任期：2022年6月10日～2026年定時評議員会開催の日まで）

2026年3月31日現在

役職	氏名	勤務	担当職務・現職
評議員	青木 大輔	非常勤	医療法人財団順和会 赤坂山王メディカルセンター 院長
評議員	秋下 雅弘	非常勤	地方独立行政法人 東京都健康長寿医療研究センター 理事長
評議員	岩下 光利	非常勤	社会福祉法人康和会 久我山病院 病院長
評議員	穎川 晋	非常勤	東京慈恵会医科大学 産学連携講座 教授
評議員	大内 尉義	非常勤	国家公務員共済組合連合会虎の門病院 名誉院長
評議員	北村 唯一	非常勤	東京大学 名誉教授
評議員	木村 正	非常勤	地方独立行政法人 堺市立病院機構 理事長
評議員	小西 郁生	非常勤	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 名誉院長
評議員	小柳 知彦	非常勤	医療法人仁楡会 会長
評議員	鳥羽 研二	非常勤	地方独立行政法人 東京都健康長寿医療研究センター 名誉理事長
評議員	中林 正雄	非常勤	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 所長
評議員	吉村 泰典	非常勤	慶應義塾大学 名誉教授
評議員	宮澤 敬治	非常勤	キッセイ薬品工業株式会社 取締役研究本部長

(注)定款第20条により評議員報酬(評議員会出席等に対する報酬)を支給する。

③ 選考委員（任期：2025年4月1日～2029年3月31日まで）

2026年3月31日現在

役職	氏名	勤務	担当職務・現職
選考委員長	梶山 広明	非常勤	名古屋大学大学院医学系研究科 産婦人科学 教授
選考委員	秋山 佳之	非常勤	信州大学医学部 泌尿器科学教室 教授
選考委員	梅垣 宏行	非常勤	名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学 教授
選考委員	浦野 友彦	非常勤	国際医療福祉大学医学部 老年病学講座 教授
選考委員	大須賀 穰	非常勤	帝京大学臨床研究センター センター長・教授
選考委員	高橋 悟	非常勤	日本大学医学部泌尿器科学系 泌尿器科学分野 教授
選考委員	三浦 清徳	非常勤	長崎大学大学院医歯薬総合研究科 産科婦人科学分野 教授
選考委員	平枡 正博	非常勤	キッセイ薬品工業株式会社 研究本部研究統括部 部長

(8) 職員に関する事項

2026年3月31日現在

役職	氏名	担当職務	備考
事務局長	小林 護	総務、財務、事業	常務理事兼務
職員	今井 庸介	事業一般	
職員	小澤 玲子	事務一般	

(9) 公益法人の運営体制の充実を図るための取組

本財団は、理事会および評議員会を中心とするガバナンス体制のもと、法人運営の適正性ならびに公益性の確保に努めている。

理事、監事および評議員は、財団の趣旨を十分に理解し、その達成に資する外部の有識者により構成されており、いずれも特別な利害関係を有する者はいない。選任にあたっては、年齢や専門性等を考慮し、学識経験者および企業経営者等から適切に選

出している。

理事会および評議員会においては、本財団の業務執行状況や事業運営について、議題に基づき適切な審議を行い、その内容を法人運営に反映している。

また、理事、監事および評議員がそれぞれの役割を適切に果たすことができるよう、財団事務局から事業の進捗状況や関連情報を適宜提供している。また、財団事務局は、各種規程に基づき、個人情報を含む文書管理などを適切に行っている。

事業計画書および収支予算書、事業報告書ならびに財務諸表については、本財団の Web サイト (<https://kanzawa-f.kissei.co.jp/>) にて公表している。

## 2 事業の状況

### (1) 事業年度における公益目的事業の実施状況

2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの 2025 年度（第 30 期）において、定款第 3 条に定める目的を達成するため、同第 4 条に基づき、ガバナンス・コードを遵守のうえ、以下の事業を実施した。なお、事業実施内容については、本財団の Web サイトにて一般公開するとともに、プレスリリースを通じて地方紙への情報公開を行っている。

#### ① 研究助成事業

研究助成は国内の研究機関において対象研究に従事する満 41 歳未満の研究者を対象として実施した。推薦は、国内の大学の学長、大学院研究科長、学部長、所属教室の主任教授、所属先病院長、その他研究機関の代表責任者、ならびに当財団の理事、評議員に依頼した。さらに、商業専門誌（医学のあゆみ）、および当財団の Web サイトに募集要項を掲載して募集を行った。応募者については、当財団の選考委員会で選考を行い、その結果を踏まえ、理事会において審議の上、研究助成対象者を決定した（研究助成対象者は 7 頁掲載のとおり）。2025 年度研究助成金応募者は 64 名、研究助成対象者は 10 名で、採択率は 15.6%であった。

#### ② 海外留学助成事業

海外留学助成は海外の研究機関において対象研究に従事するため留学する満 41 歳未満の研究者を対象とした。推薦は、国内の大学の学長、大学院研究科長、学部長、所属教室の主任教授、所属先病院長、その他研究機関の代表責任者、ならびに当財団の理事、評議員に依頼した。さらに、商業専門誌（医学のあゆみ）、および当財団の Web サイトに募集要項を掲載して募集を行った。応募者については、当財団の選考委員会で選考を行い、その結果を踏まえ、理事会において審議の上、海外留学助成対象者を決定した（海外留学助成対象者は 8 頁掲載のとおり）。2025 年度海外留学助成金

応募者は 34 名、海外留学助成対象者は 4 名で、採択率は 11.8%であった。

### ③ 研究褒賞（神澤医学賞）事業

対象研究領域において、先見的、独創的研究により顕著な功績をあげた研究者を対象とし、推薦は、当財団が指定した 11 学会（日本産科婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本受精着床学会、日本女性医学学会、日本生殖医学会、日本先天異常学会、日本妊娠高血圧学会、日本泌尿器科学会、日本母性衛生学会、日本婦人科腫瘍学会、日本老年医学会）の代表責任者および当財団の理事、評議員に依頼した。応募者を当財団の選考委員会で選考を行い、その結果を踏まえ、理事会において審議の上、受賞者を決定した（受賞者は 8 頁掲載のとおり）。2025 年度神澤医学賞推薦者 4 名、受賞者は 1 名であった。

### ④ 講演会の開催

2023 年度研究助成金受給者 9 名による研究成果発表、および 2024 年度神澤医学賞受賞者による受賞記念講演を内容とする第 27 回（2025 年度）講演会を以下のとおり実施した（参加者数 約 70 名）。

日 時	2025 年 6 月 6 日（金）17：10～20：30
会 場	パレスホテル東京 4 階 山吹東 東京都千代田区丸の内 1-1-1
プログラム	9～10 頁掲載のとおり

また 2024 年度神澤医学賞受賞者、及び 2023 年度研究助成金受給者（9 名）の研究  
成果報告を論文形式にまとめ、研究報告集として 2025 年 6 月に発刊し、当財団関係  
各所に配布した。

### ⑤ その他本法人の目的を達成するために必要な事業

2024 年度神澤医学賞受賞者と受賞対象研究の内容について対談を実施し、当該内容  
について地方紙への掲載を行った（2025 年 7 月）。

公益財団法人 神澤医学研究振興財団  
2025 年度(第 29 回) 研究助成対象者

1 件 250 万円

研究者名 役 職	所属研究機関名	研究テーマ
伊藤 将 助教	大阪大学 蛋白質研究所 ゲノムー染色体機能研究室	<i>In vitro</i> 培養系を用いた早期卵巣不全発症機序の解明と リスク予測
小河 浩太郎 助教	大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学	マルチオミクス解析を用いた多発性硬化症の病態解明 とゲノム創薬
笠原 朋子	理化学研究所 開拓研究所	老化関連 eRNA の性差解析とその編集による加齢制御 法の開発
加藤 侑希 助教	日本大学 医学部 機能形態学系 生体構造医学 分野	脂質ーコレステロール代謝連関を標的とした進行再発 子宮頸がんに対する併用 CAR-T 細胞療法の創生
國富 千智 助教	東京大学医学部附属病院 女性外科	卵子成熟における CPEB1 を介した翻訳制御機構の解明
菅井 駿也 専任助教	新潟大学医歯学総合病院 産科婦人科	空間トランスクリプトーム解析による癒着胎盤特異的 バイオマーカーの同定と診断モデル開発への基盤構築
竹岩 俊彦	東京都健康長寿医療センター 研究所 システム加齢医学	女性ホルモンが駆動するミトコンドリア呼吸鎖超複合 体の制御メカニズムの解明と高齢女性における認知症 発症予防・治療への応用
垂水 洋輔 助教	京都府立医科大学大学院医学 研究科 女性生涯医科学	腹水中の逆流子宮内膜解析に基づく子宮内膜症の早期 診断基盤の確立
平岡 毅大	東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科	体外子宮システムによる子宮加齢と胚-母体相互作用の 解析
村田 強志 助教	福島県立医科大学 産科婦人科学講座	母児先制医療に向けた個別化された子宮収縮制御法の 開発

公益財団法人 神澤医学研究振興財団  
2025 年度(第 28 回) 海外留学助成対象者

1 件 100 万円

研究者名 役 職	所属研究機関名	研究 テーマ
石津 帆高	北海道大学病院 整形外科	高齢女性の骨粗鬆症・変形性関節症に共通する骨免疫異常の解明と疾患修飾型変形性関節症治療薬(DMOADs)の探索
宇野 枢	名古屋大学大学院医学系研究科 産婦人科学	妊娠中の胎児への抗がん剤移行および新生児の抗がん剤排出能の検討
栗林 宗平	大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座(泌尿器科学)	不妊症カップルにおける膣・精液マイクロバイオームと代謝物の相互作用解析
柴田 峻 助教	東北大学大学院医学系研究科 情報遺伝学分野	オルガノイドモデルとマルチオミクスで解読する妊娠成立に必須な子宮内膜受容性の時空間制御機構

公益財団法人 神澤医学研究振興財団  
2025 年度(第 28 回) 神澤医学賞受賞者

1 件 500 万円

研究者名 役 職	所属研究機関名	研究 テーマ
松本 光司 教授	昭和医科大学 医学部 産婦人科学講座	我が国の HPV 感染と子宮頸部発癌に関する臨床疫学的・免疫学的研究

# 公益財団法人 神澤医学研究振興財団 第 27 回講演会

日 時 2025 年 6 月 6 日 (金) 17:10~20:30  
場 所 パレスホテル東京 4 階 山吹東  
東京都千代田区丸の内 1-1-1  
(TEL 03-3211-5211)

## — プログラム —

### I. 開 会 挨拶 17:10~17:15

理事長 キッセイ薬品工業株式会社 代表取締役 会長 神澤 陸雄

### II. 第 27 回助成研究発表 17:15~18:00

司 会 選考委員 名古屋大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 教授 梶山 広明

#### (1) 日本人 AYA 世代乳癌患者の生物学的特徴の解明

横浜市立大学附属病院 消化器・腫瘍外科学 助教 押 正徳

#### (2) 顕微授精による次世代への影響の解明とその異常の予防法の確立

京都大学大学院医学研究科 分子遺伝学 特定助教 城本 悠助

#### (3) ミトコンドリアリボソームタンパク質翻訳異常に着目した加齢卵子における染色体異常発生機序の解明

東京大学医学部 産婦人科学教室 助教 高橋 望

17:45~18:15

司 会 評議員 地方独立行政法人 堺市立病院機構 理事長 木村 正

#### (4) 父親の共感スキル向上に焦点をあてた母親の産後うつ予防プログラム開発及び効果検証

東京科学大学大学院医歯学総合研究科 公衆衛生学分野 寺田 周平  
(前：東京医科歯科大学医歯学総合研究科 国際健康推進医学分野)

#### (5) *In vitro* 卵子誘導系を駆使した妊孕性拡張創薬

奈良県立医科大学医学部 発生・再生医学講座 助教 長岡 創

#### (6) 機械学習を用いた、分娩時期の予測モデル作成に関する研究

九州大学医学部 婦人科学産科学教室 助教 中原 一成

休憩・受賞者助成者写真撮影

18:15 ~18:30

18:30 ~19:10

司 会 評議員 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター 名誉理事長 鳥羽 研二

(7) 性差による中枢神経系免疫の違いが脳腫瘍免疫療法に与える影響の解明

岡山大学学術研究院医歯薬学域 脳神経外科 研究准教授 大谷 理浩  
(前：岡山大学病院 脳神経外科 助教)

(8) 脂質恒常性の破綻と加齢によるホルモンバランスの乱れを介した SLE 発症制御機構の解明

金沢医科大学医学部 免疫学講座 助教 小林 周平

\* 令和 6 年能登半島地震による実験施設損壊のため、本演題発表は取り下げとさせていただきます。

(9) 高精度シングルセル解析による、生物学的性差が全身性エリテマトーデスの病態形成に及ぼす影響の解明

理化学研究所生命医科学研究センター ヒト免疫遺伝研究チーム 中野 正博

(10) 骨の幹細胞の疲労による高・老年期女性の骨粗鬆症の発症と骨折治癒遅延メカニズムの解明

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 硬組織発生再生学分野 教授 松下 祐樹  
(前：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 細胞生物学分野 准教授)

III. 第 27 回 神澤医学賞贈呈式

19:10~19:15

IV. 第 27 回 神澤医学賞受賞講演

19:15~19:45

司 会 理 事 医療法人財団順和会 山王病院 病院長 藤井 知行

多嚢胞性卵巣症候群 (PCOS) の謎に迫る

—病態解明から新規治療開発、発症予防へ向けた挑戦—

東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 准教授 原田美由紀

意見交換会

19:50~20:50

(2) 重要な契約に関する事項

① 業務委受託契約書（2025年11月1日締結）

(3) 役員会等に関する事項（理事会、評議員会、選考委員会）

① 理事会

第94回 理事会（2025年5月14日）：オンライン会議

・第1号報告

寄附金（2,200万円）受領の件：全員了承

・第2号報告

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の件：全員了承

・第3号報告

定期立入検査結果報告の件：全員了承

・第1号議案

ガバナンス・コード制定の件：可決

・第2号議案

2024年度（第29期）事業報告書および財務諸表承認の件：可決

第95回 理事会（2025年12月2日）

・第1号報告

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の件：全員了承

・第1号議案

2025年度 助成金、褒賞金の交付対象者並びに交付金額承認の件：可決

・第2号議案

選考料・謝金の支払に関する内規改正の件：可決

・第3号議案

第72回評議員会開催の件：可決

第96回 理事会（2026年3月3日）

・第1号議案

2026年度事業計画及び収支予算承認の件：可決

・第2号議案

役員及び評議員の報酬等に関する規程改正の件：可決

・第3号議案

新任選考委員選任承認の件：可決

- ・第4号議案  
第73回評議員会開催の件：可決

② 評議員会

第71回 評議員会（2025年6月6日）

- ・第1号報告  
定期立入検査結果報告の件：了承
- ・第2号報告  
ガバナンス・コード制定の件：了承
- ・第3号報告  
2024年度（第29期）事業報告の件：了承
- ・第1号議案  
2024年度（第29期）財務諸表承認の件：可決

第72回 評議員会（2026年3月3日）

- ・第1号報告  
2026年度事業計画および収支予算承認の件：了承
- ・第1号議案  
役員及び評議員の報酬等に関する規程改正の件：了承

③ 選考委員会

第30回選考委員会（2025年11月11日）

- ・第1号議案  
2025年度助成金、褒賞金交付対象者選考の件：研究助成金10名、海外留学助成金4名の助成候補者と神澤医学賞1名の受賞候補者を選考し、理事会への上申を可決

(4) 寄附財産に関する事項

キッセイ薬品工業株式会社より運用財産として2,200万円受領（2025年4月10日）

(5) 株式保有

当財団は、基本財産としてキッセイ薬品工業株式会社の株式 50 万株を保有しており、同社発行済株式総数に対する割合は 1.07%である。

(6) 行政庁提出書類

- ① 第 29 期（2024 年度）事業報告書（2025 年 6 月 11 日）
- ② 第 31 期（2026 年度）事業計画書、収支予算書（2026 年 3 月 17 日）
- ③ 変更の届出（2026 年 3 月 17 日）

(7) 登記に関する事項

特記事項はない

### 3 法人の課題

特記事項はない